

作成年月日	令和2年10月26日(月)
作成部局 課室名	企画県民部専門職大学準備室 専門職大学準備課

芸術文化観光専門職大学の文部科学大臣による設置認可

芸術文化観光専門職大学について、本日、文部科学大臣から10月23日付けで大学設置を認可した旨の認可書を受領しました。

今後、入学試験の実施や施設整備等、来年4月の開学に向けた準備に万全を期してまいります。

(今後の予定)

令和2年10月23日	文部科学大臣が大学設置認可
10月26日	文部科学大臣からの認可書を受領
12月12日	入学者選抜試験〔学校推薦型〕の実施
12月20日	入学者選抜試験〔総合型〕の実施
令和3年2月7日	入学者選抜試験〔一般(A日程)〕の実施
2月26日	大学学舎・学生寮竣工
3月4日	入学者選抜試験〔一般(B日程)〕の実施
4月1日	開学

※ 10月28日(水)に知事及び平田オリザ学長予定者により、記者会見を実施します。

芸術文化観光専門職大学の概要

1 概要

- (1) 名称 芸術文化観光専門職大学
- (2) 場所 豊岡市山王町7-52
(JR豊岡駅から600m)
- (3) 開学時期 令和3(2021)年4月
- (4) 学部・学科 芸術文化・観光学部
芸術文化・観光学科
- (5) 学位 芸術文化学士(専門職)
観光学士(専門職)
- (6) 定員 入学定員80人 収容定員320人
- (7) 学長予定者 平田 オリザ氏
(劇作家、演出家、四国学院大学社会学部教授)

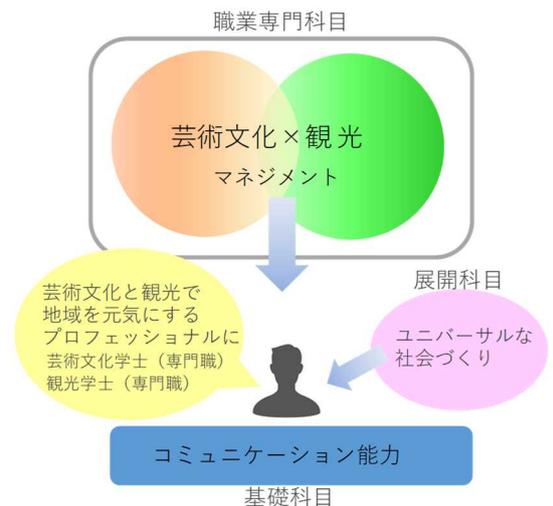


2 設置の目的

芸術文化及び観光の双方の視点を生かして地域の活力を創出する専門職業人を育成し、地域に根ざした教育研究活動と地域及び国際社会への貢献活動を推進する。

3 大学の特色

- ① 国公立大学初、演劇を本格的に学び、これを基礎に芸術文化・観光分野で地域を活性化する高等教育機関
◇1学部1学科の4年制大学
- ② 1年次に全員がコミュニケーション演習を履修
◇演劇手法を用いて「心を動かす対話的コミュニケーション能力」を培う、「コミュニケーション演習」
- ③ 学生に寄り添う徹底した少人数教育
◇1学年80人で編成し、授業は原則40人以下で実施
- ④ 地域とともに深い問題意識を育み、そこから社会に新たな価値を提案、実装する教育研究
◇地域と一体となった地域リサーチ&イノベーション(仮称)センターによる創造活動
◇地域をフィールドにした実践教育、人づくり



- ⑤ 世界に通用する地域の主役を養成
 - ◇専門職業人として活躍できる実践的な語学教育
 - ◇学生全員が体験できる海外留学プログラム
- ⑥ 授業の1/3(約800時間)を実習に充てた実践的な教育課程
 - ◇地域産業と連携した充実した実習プログラムを展開
 - ◇行政、住民、学生が一体となった芸術文化観光プロジェクト実習(豊岡演劇祭等)の実施
 - ◇アクティブラーニングによる実践的かつ体系的な実習の実施

主な実習先(予定)

【芸術文化】城崎国際アートセンター、兵庫県立芸術文化センター、ピッコロシアター、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール、こまばアゴラ劇場、江原河畔劇場等
 【観光】日本航空、JR西日本、JTB、近畿日本ツーリスト関西、日本旅行、ネスタリゾート神戸、テーマパーク、城崎温泉・湯村温泉の旅館・ホテル、DMO、スキー場・マリンスポーツ等のレジャー施設等
 【地域】地方自治体、但馬地域内民間企業等
 【国際】豊岡演劇祭、鳥の演劇祭、利賀フェスティバル等

4 施設概要

- (1) 充実した学修・研究施設
劇場、スタジオ、情報演習室(オンライン授業対応)、PBL(課題探求型学習)演習室、ラーニング・commons等
- (2) 各種センター(すべて仮称)
実習支援センター、地域リサーチ&イノベーションセンター、国際交流センター、エクステンションセンター、キャリアサポートセンター
- (3) 学生寮[1年次全寮制]
シェアハウス方式(4人1ユニット・個室あり)



(スタジオイメージ)



(学舎イメージ)

5 開学までのスケジュール

令和元(2019)年10月24日	文部科学省に設置認可申請
令和2(2020)年10月22日	大学設置・学校法人審議会から設置「可」の答申
10月23日	文部科学大臣による大学設置認可
10月26日	県受領
令和3(2021)年2月	学舎・学生寮完成(予定)
令和3(2021)年4月1日	開学(予定)

専門職大学とは...

法律改正により新たに大学制度に位置づけられた、専門職業人の養成を目的とする高等教育機関です。専門職を担うための実践的かつ応用的な能力を育成・展開するため、従前の大学と比較すると、実習の単位数が多くまた実務家教員の割合が多いのが特徴です。また、社会のニーズに対応するため、地域の産業界等と連携して教育課程を組み立てる等、社会人が学びやすいしくみを取り入れています。

